

未来をひらく 思いをつたえる

Hirakû

29

表紙：クラフト“中秋の名月に集まるうさぎさん”

夜空に中秋の名月が昇ってくると、たくさんのうさぎさんが集まってきました。

よく見るとこのうさぎさんたちはキンダーのみんなの足跡から生まれたようですね！

まんまるいお月様は手が届きそうなほど大きく見え、他のお星様もきれいに輝いています。

ススキの穂が風にたなびく音を聴きながら、みんなで秋の訪れを楽しんでいるようですね。

アイデアを お待ちしております！

「Hiraku」では、英語・幼児教育の
最新ニュースやトピックなど皆さまに
役立つ情報をお届けいたします。

- ・最近気になっていること
- ・取り上げてほしい話題
- ・新しいコンテンツ etc...

皆さまからのご意見・ご要望を
お待ちしております！

「Hiraku」編集部

TEL : 06-6135-0150

Mail : hiraku@kinderkids.ed.jp

Hirakû

2023年9月発行 Vol.29

次回 11月末
発行予定

株式会社キンダーキッズ

TEL : 06-6135-0150

☎ 530-0033 大阪市北区池田町 3-1

ぶらら天満ビル 2F

www.kinderkids.com



★仁川学院小学校英語担当 丹澤光世先生インタビュー

★キンダーキッズのコーディング教育 ★茨木彩都校卒園生ニューヨーク大学に留学

★Grad Club Summer Event 2023 ★フォニックスアイランドソング配信開始

★Phonics Gardenクラシック・ストーリー絵本販売開始



日本の心と、英語の力。Kinder Kids inc.



仁川学院小学校
キンダーキッズの
オンラインレッスンを導入!

仁川学院小学校 英語担当
丹澤光世先生インタビュー



今年4月から仁川学院小学校では、キンダーキッズが提供するオンライン英語レッスンが導入されました。この新しいオンラインレッスン導入により、仁川学院の英語教育にどのような変化が起きているのか、児童の皆さんの反応はどうか、担当の丹澤光世先生にお話を伺いました。



仁川学院小学校
丹澤光世先生

Q キンダーキッズのオンラインレッスン導入のきっかけは?

昨年度までは他社のオンラインレッスンを利用しておりました。以前よりキンダーキッズの卒業生から「Grad Chat」のことをよく耳にし存じ上げておりました。「何とか導入をお願いできないかな」という気持ちが日に日に強くなり、思い切ってご連絡させていただきました。そして、現場を見学させていただき、オンラインチャットの様子を見せていただきました。講師によるばらつきもなく、子ども向け英会話レッスンにありがちな余計な映像効果に頼らず、純粋に英会話のトレーニングが行われており「子どもたちに良い発音の英語を聞かせたい」という私たちの思いに合致していたので「これだ!」と思いました。当校でデモレッスンを行うと、児童たちは前のめりになってレッスンに参加していました。

Q キンダーキッズのレッスンを始めてみていかがでしたか?

今までの悩みが解消されました!日本国内でのオンラインレッスンなので通信状況も安定していて快適ですし、児童が話す英語について文法・発音の面で指導していただけて、できるだけフルセンテンスで話せるように手助けをしてくれています。例えば過去形で答えるべき質問に対して現在形で答えた時に「What “did” you ---?」と強調して再度問うてみて時制や文法を児童に意識させるなど、細かい点にまで配慮工夫が感じられました。またサポートへご相談・お願いしたことはきちんとレッスンに反映され、コミュニケーション面でも不安は全く感じなくなりました。

Q 児童の皆さんにはどのように影響しましたか?

低学年の児童はまず、ヘッドセットを付けて画面に向かって話すことが「カッコイイ!」と喜びます(笑)。1年生はボタンのタップなど基本的なiPadの使用方法から始まり「日本語以外にもこう言ったら伝わるんだ」という英語の教え方からスタートします。高学年になってくると次第に授業のポイントが意識できるようになってきて「ここは押さえておいた方がいいな」と話しています。「ゲームが楽しい!」という率直な感想だけでなく「正解すると思いきりほめてくれ、間違えた時には何が違うのか丁寧に教えてくれるのがとても良い」という児童たちの声がとても多いです。



Q 高学年になると教科書の内容が難しくなりますが、月一回30~35分程度のレッスンで十分ですか?

確かに難しくなりますが、仁川学院小学校英語科として目指す内容に合わせていただけていると思います。ネイティブ講師と話すオンラインレッスンは、通常の授業とは違った楽しさと同時に緊張感があり、児童たちは限られた時間を大切に、非常に集中力を高めて臨んでいます。また通常授業とオンラインレッスンは連携しているので、「授業をしっかりと聞いておけばオンラインレッスンの時によくわかる」ということを実感し、授業の方でも意欲が高まっています。また私たち教師にとっても「次のレッスンに間に合わせなければ」という良い刺激になっているのです。

Q オンラインレッスンで印象に残ったエピソードはありますか?

ある高学年児童は、引込み思案なところがあって英語に対する苦手意識を持っていました。オンラインで発言することも最初のうちは抵抗があるようで「できない」と言っていたのです。それが講師の方のサポートを受けながら少しずつ慣れて話すことができるようになり、レッスンの中で褒められたことがきっかけで「ちゃんと答えられた!先生、聞いてくれた?」と嬉しそうに私に話してくれました。今では「次はいつ?」と聞いてくるくらい英語に興味と意欲を持つようになりました。

Q 今後の展望についてお聞かせください

この児童のように、中には最初のうち「英語が苦手だな」と思っている子もいます。2学期の終わりにはその子たちも「英語って楽しい!」と思えるようにすることが目標です。このオンラインレッスンで英語の学びの幅が広がったと思うので、来年度は夏休みなど長期休みにも利用したいと考えています。夏休みに何もないのはもったいない!

Q 最後に...

一貫した質を保った英語を提供していただけて、とても心強く思っています。ゆるがないメソッドとすばらしい先生方が揃っていることは、児童たちの言葉からも実感できています。安心して児童を預けられるキンダーさんに感謝感謝です!



今後の良好なパートナーシップを約束。
(右) 教育部門責任者ライアン ロペス



キンダーキッズのコーディング教育



2020年度より小学校でプログラミング教育が必修化されましたが、キンダーキッズでもK3で「コーディングレッスン」が行われていて、2024年度からカリキュラムが刷新されます。そこではどのような授業が行われ、どのような力が身につくのでしょうか。カリキュラム担当者に話を聞きました。

◆「コーディング」の授業を行う理由と狙い

現代を生きる私たちの世界は、テクノロジーとコンピューターに大きく依存しており、コードを学ぶことは自分の周りで起こっていることを子どもたちがよりよく理解することにつながると考えています。

コーディングの一番の魅力は、子どもたちのアイデアや創造物に命を吹き込むことができるということです。さらに、**創造力、問題解決力、批判的思考など、子どもたちに必要なスキルを身につけることもできます。**このようなスキルを学び実践していくことは、子どもたちにとってとても楽しいことなのです！

◆具体的なレッスンの進め方、1年間の学習で身に付く力

K3の冒頭では、子どもたちにコーディングの概念を紹介する**アンブラグド・アクティビティ***を実施します。アンブラグド・アクティビティとは、コンピューターを使用しない、インタラクティブで楽しいレッスンです。このレッスンの目的は、物事を論理的にとらえて解決法を組み立てていく能力を得ることにあります。

例えば、子どもたちはプリントされたプログラミングブロックを使って先生をコントロールします。子どもたちは、自分たちが敷いたコードに従って先生が歩いたり、ジャンプしたり、振り向いたりするのを楽しむことができます。その後iPadでのコーディングに移行し、ビデオレッスンを通して学びます。先生が子どもたちをサポートし、質問に答えながらプログラムを作っていきます。またレッスンに付随してワークブックも使用します。学年末には、自分でコンピューターアニメーションやゲームを作れるようになります。



先生に様々な指示を与えるプログラミングブロック



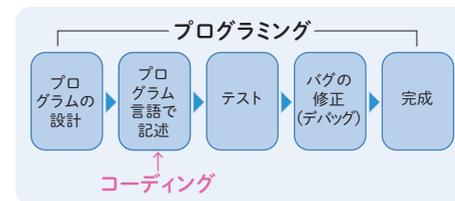
フォニックスキャラクターが登場するワークブック

※アンブラグド・アクティビティ(アンブラグド・プログラミング)とは…

コンピューターや電子機器を使わずにプログラミングの基礎を学ぶ方法であり、紙やカード、ブロックを使って手を動かしながらアルゴリズムやプログラミングの概念を学ぶことができます。特に、初心者や子どもたちにとっては有効な手段であり、学校教育でも取り入れられています。「実際にコンピューターを動かす力」の前に「プログラミングに取り組むために必要な論理的思考力」の育成を目的としています。

◆キンダーキッズのレッスンは、なぜ「プログラミング」ではなく「コーディング」なのか

プログラミングとコーディングは非常に密接な関係にあり、長い間、同じ意味で使われていました。現在では、「コンピューターに指示を出す」ことをコーディング、「コンピューターのプログラムを完成させる」ことをプログラミングと呼んでいます。コーディングはプログラミングの重要な部分と考えることができます。



◆コーディングの教材に「ScratchJr」を使用

ScratchJrは、5歳から7歳の幼児向けに開発されたプログラミング言語です。このプログラムを使うことで、子どもたちは自分自身でインタラクティブなストーリーやゲームを作成することができますように設計されています。

グラフィカルなプログラミングブロックを組み合わせ、キャラクターを動かしたり、ジャンプさせたり、踊らせたり、歌わせたりすることができます。また、ペイントエディターでキャラクターを修正したり、自分の声や音を入れたり、自分の写真を挿入して、作品に命を吹き込むことも可能です。

ScratchJrは8歳から16歳の子どものために設計された、より高レベルのコーディングプログラムであるScratchへの足がかりとなります。K3卒業時には自信をもってさらに高いレベルのプログラミングを学ぶ準備が整うこととなります。



ScratchJrのユーザーインターフェイス



ScratchJrとは…

ScratchJrはMITメディアラボが、タフツ大学とThe Playful Inventor Companyと協力して開発したScratchの簡易版の入門者用プログラミングアプリです。

ScratchJrの最大の特徴は、文字を一切使わずにプログラミングをすることで、非常に直感的に操作でき、タブレット上で指を使って絵を動かしたりゲームを作ることができます。

Scratchは世界中の教育現場で使用されており、ユーザー登録数は1億人を越えます(2023年4月時点)

カリキュラム担当者からのメッセージ

世界中の小学校で必修となりつつある重要なスキルを、子どもたちはキンダーキッズのコーディングレッスンによって楽しみながら学ぶことができます。**私たちは常に教育の最先端に立ち、子どもたちが本来持つ力を十分に発揮できるように、創造的かつ革新的な教育プログラムを設計することに日々努めています。**

このコーディングのレッスンで生徒たちがどんな作品を作るのか、非常に楽しみです。生徒たちが新たな素晴らしい可能性を開くことを期待しています。



コーディングレッスンカリキュラム担当者
Ian Vadas
イアン ヴァダス

My Stepping Stone <File5>

スタート地点はキンダーキッズ。
卒園後、自らの力で切り開いたフィールドで、
奮闘している卒園生をご紹介します。

子供の頃から打ち込んできた音楽で ニューヨーク大学に合格 いつか世界の人々に愛される曲を作りたい

2011年にキンダーキッズ茨木彩都校を卒園したH.N.さん。
今年高校を卒業した彼女は、ニューヨーク大学(音楽学部/作曲・音楽理論専攻)への入学が決まりました。幼い頃から情熱を注ぎ続けてきた音楽を、世界トップレベルの大学で学ぶチャンスを手に入れた彼女にお話を伺いました。

キンダーキッズで出会った「音楽と英語」

私がキンダーキッズに通っていた頃、ミュージシャンの経験もあるとても歌の上手な先生がいて、その先生が歌ってくれる英語の歌が大好きだったので、そこから音楽好きになりました。また英語の勉強も続けたいという気持ちを持続できたのも、その先生の歌の影響が大きかったのかもしれません。
卒園後もG3までグラッドクラブに通い、小学校～高校までインターナショナルスクールだったので高い英語力を維持し続けることができ、TOEFLではトップレベル大学に出願できるスコアを取得しました。小さい頃からアメリカに住むことは夢だったので、**英語だけでなくアメリカの大学に進学するために重視される学校の成績の向上や課外活動も努力し**、ニューヨーク大学以外にもカリフォルニア大学バークレー校やアーバイン校などにも合格することができました。
英語ができるようになったおかげで、海外メディアから発信される情報を理解できたことで多くのインスピレーションを得ることができ、音楽に関する刺激や影響も多く受けたと思います。「音楽と英語」という、現在の私自身を形成する非常に重要な要素は、キンダーキッズで出会えたのです。

ニューヨーク大学(NYU)は、国際的に高い評価を受けている名門校であり、特に音楽と芸術の分野では非常に評価が高い。非英語圏からの留学生に対してTOEFLスコアの最低基準は100点以上が目安とされる。高いTOEFLスコアだけでなく、学業、ポートフォリオなど全体的に高いレベルを満たす必要がある。



キンダー時代、お手製のバイオリンで堂々のポーズ



ニューヨーク大学 NYU [New York University, NYU]

1831年創立。ニューヨークのグリニッジ・ヴィレッジにある都市型の総合大学。ボストン大学とともに全米最大規模の私立大学で、Times Higher Education (THE)世界大学ランキングで2023年度総合24位(東京大学は39位)、特に法学分野では世界第2位と評価されている。FRB元議長アラン・グリーンSPANや映画監督のマーティン・スコセッシなど政治家、ビジネスリーダー、アーティスト、映画監督など世界的著名人を輩出。音楽分野でも2021年度のQuacquarelli Symonds (QS)世界大学ランキングで世界第6位にランキングされている。

音楽とともに過ごした日々

バイオリンは7歳から習い始め、小学生の頃はよくコンクールに出て度々受賞しました。特に福山音楽コンクールでは小学6年生と中学1年生の時に合わせて3つの賞をいただき思い出に残っています。バイオリンを通じてボランティア活動などができたことも良かったです。バイオリン以外では中学1年生の時にEnglish Vocal Election (EVE)という全国英語歌唱コンクールに出場し、全国大会でEVE Creative Partners賞を獲得しました。
またダンスもとても好きで、World of Dance Championship 2019という世界大会の「TEAM FINAL」で3位に入賞しました。以前、子どもたちにダンスを教える機会があり、その経験が子どもたちに何かを教える楽しさを知り、それがGrad Clubのサタデークラスでアルバイトをする動機づけになりました。

世界の中心で学び、人々に愛される作曲家になりたい

留学先にニューヨークを選んだのは、そこが世界の文化・芸術の中心地だからです。マンハッタンはメトロポリタン美術館、ニューヨーク公共図書館、モルガン・ライブラリー・アンド・ミュージアムなど芸術・文化施設や情報に恵まれていて、多くの刺激や学びを得られると思います。NYUの作曲専攻では、国際的に著名な作曲家である教授陣から、音楽のジャンルや教科の枠を越えて学べるカリキュラムに惹かれました。ここでしっかりと音楽を学び、**将来は久石譲さんや坂本龍一さんのように、多くの人に愛される曲を作りたい**、というのが今の私の目標です。



茨木彩都校 卒園生 H.N.さん

ニューヨーク大学
Freshman



ダンスの分野でも多才っぷりを発揮!
WOD 2019 世界大会
TEAM FINALで3位を獲得!



Grad Clubのサタデークラスで
後輩たちをサポート



Kansai/Nagoya/Fukuoka



関西 Grad Club
関口 結依

関西Grad Clubでは例年人気のドルフィンキャンプやハチ北キャンプをはじめ、サマースクールや1日遠足を実施。関西のサマースクールでは古代ローマについて学習し、関連したクラフトを制作しました。それぞれ想像力豊かなクラフトを作成し、お互いに披露し合う姿はとても微笑ましく思えました。1日遠足では、プロのたこ焼きの焼き方を英語で学んだり、英語サッカー教室や大阪城で外国の観光客へのインタビューなど、教室の外で英語を活用することをたくさん体験しました。



パラグライダーに挑戦!
(ハチ北キャンプ)

名古屋と福岡でもサマースクールを2週にわたり実施し、2週目のテーマ“ヒーロー&ヴィラン”では仮面とマントをクラフトで作成してオリジナルのヒーロー姿に変身!名古屋の1日遠足では、関西と同様に名古屋城で英語インタビューを行い、積極的に話しかけに行く姿はとても頼もしかったです。キャンプでは宿泊を通じて、異なるスクールの子供たちとの交流が深まり、新しい挑戦を重ねる中で子供たちは大きく成長しました。キャンプの終盤には一回り大きく成長した彼らの姿を、私たちスタッフも心から喜びました。遠足やキャンプでの多彩な体験を通じて、子供たちは素敵な夏の思い出を作り上げたことと思います。今後も多くのGrad生にイベントへの参加を続けてもらい、さらに多くの経験を積みしてほしいと思います。



古代ローマについて学習し、ローマ風の甲冑をクラフトで制作



外国人観光客に英語でインタビューし取材後に英語新聞を作成

Kanto



千葉・布引海岸で地引網体験!

関東Grad Clubでは海辺のキャンプや1日遠足を開催したほか、新たな取り組みとして、さくらインターナショナルスクールとのコラボレーションによるサマースクールを実施しました。1週間にわたって自分で選んだトピックを深く学び込むこの新しいスタイルに、子供たちは毎日「次は何をする?」と期待に満ちた表情で参加していました。

キャンプには42名の子供たちが参加。千葉での地引網体験は良好な天候のもと、新鮮な大きな魚をその場でBBQで味わうことができ大変興奮の様子でした!異なるスクールから参加した子供たちが新しい友達を作る姿に、私たちスタッフからも笑みが溢れました。

1日遠足ではTokyo Global Gatewayを訪問。海外の風景や文化を再現したブースが子供たちの興味を引きつけ、それぞれのブースでの体験にキラキラとした目を取り組む子供たちの姿が印象的でした。設定されたEnglish Levelを遥かに超えてミッションをクリアしていくのを見て、私たちもとても驚かされました。遠足やキャンプでの多彩な体験を通じて、子供たちの成長を身近で感じることができ、スタッフも含めて皆で素晴らしい夏の思い出を作ることができました。



関東 Grad Club
丹間 結貴



Tokyo Global Gatewayで海外疑似体験



さくらインターナショナルスクールと初コラボとなったサマースクール



フォニックスアイランドソングが 音楽配信サービスでより身近に!



Kinder+のコンテンツページに掲載しているフォニックスアイランドソングが、8月10日よりフォニックス・フレンズ・コレクションとして、「Apple Music」「Amazon Music」「YouTube Music」「Spotify」で再生可能となりました。

車の中、家でのリラックスタイム、お散歩中…いつでも、どこでも、お子様と一緒にフォニックス・フレンズ・コレクションを楽しむことができます。日常の一部として繰り返しろさずむことで発音練習や舌のエクササイズに効果的!

9月よりキンダーキッズのオリジナルソングを順次音楽配信サービスに追加していく予定です。
ご家族でフォニックス・フレンズ・コレクションをお楽しみください。

※配信状況・ストリーミング設定などは各配信サイトでご確認ください。

linktree の kinderkidsページからそれぞれの配信サービスに接続していただけます。

linktreeは キンダーキッズ公式 Instagram @kinderkids.japan にも掲載中! ぜひフォローして最新情報をチェックしてください!

Kinder+ から各配信サービスへ接続していただくことができます。こちらもご確認ください!



Phonics Garden クラシック・ストーリー絵本販売開始

毎年ご好評いただいております、お馴染みPhonics Gardenのオリジナル絵本がこの度、SmartyEDのオンラインショップにてご購入いただけるようになりました!

※SmartyEDは教材・グッズを制作するキンダーキッズのグループ会社です。



上の商品一覧よりドロップダウンでクラシックを選択すると次のページに移ります。

好きなタイトルを選ぶと次のような商品購入ページに移ります。

カートを確認いただいてご購入手続きへのボタン押すと登録ページが開きます。

- ✔お支払い方法 … クレジットカード決済
- ✔お受け取り方法 … ご自宅へ配送
- ✔送料 … 重量制

SmartyED
オンラインショップは
こちらから ……》

Kinder+ でも詳しいご案内を掲載しています。詳細はそちらをご確認ください。